

「シェイクアウトえひめ」とは

1 シェイクアウト訓練の意義など

- 訓練日時に合わせて、その場で安全確保行動をとるものですので、誰でもどこでも簡単に参加でき、県民の防災意識の向上を図れます。
- 保育園や幼稚園、小学校を除いて、揺れに対する訓練を行っている施設は極めて少ないです。パニック防止にもつながります。
- 基本的には、12月17日（水）午前11時から一斉に訓練を実施していただきたいと考えていますが、ご都合の合わない場合には、11月5日（水）～12月23日（火）の間で訓練日時を変更可能です。
- 訓練に参加される場合は、事前に参加登録を行ってください。参加登録受付期限は、12月10日（水）午後5時までです。
- 参加人数は、事前の参加登録人数をもって把握しています。これは全国共通のやり方です。事後の参加実績報告は不要です。
- 訓練音声は、日本シェイクアウト提唱会議作成の訓練音源を使うなど、やりやすい方法で構いません。
- より効果的な訓練とするため、シェイクアウト訓練（約1分間の身を守る安全行為）に 加えてプラスワン訓練（避難訓練、備蓄物資の確認、初期消火等）の実施を推奨しています。なお、宇和海沿岸5市町におかれましては、南海トラフ巨大地震を想定した津波避難訓練もぜひ実施いただきますようお願いします。

2 訓練開始の合図

県では、次の媒体により訓練開始（12月17日（水）午前11時）の合図を出すこととしています。電波の状況により、若干遅れることがあります。

・愛媛県防災メール <http://www.pref.ehime.jp/bosai/bosaimail.html>

これらの合図以外にも、各参加者において、屋外放送、館内放送、携帯アラームや呼びかけ等により訓練を開始していただいても構いません。

3 その他

広報誌・番組情報等を随時発信する予定ですので、御活用ください。